

2003 年度 経済原論 : 期末試験

2003 年 7 月 2 日 (水)

< 注意 >

以下の 4 問すべてについて解答すること。配点は各問 25 点で、合計 100 点。

< 問題 >

[第 1 問] p を価格、 x を需要、 y を供給とし、需要曲線 (直線) が

$$p=a-bx$$

供給曲線 (直線) が

$$p=c+dy$$

で表せるとする (a, b, c, d は正の定数)。このとき、以下の問いに答えなさい。計算過程も示すこと。

均衡における価格と取引量を計算しなさい。(5 点)

$t \times 100\%$ の消費税が導入されたときの、均衡における価格と取引量を計算しなさい。(10 点)

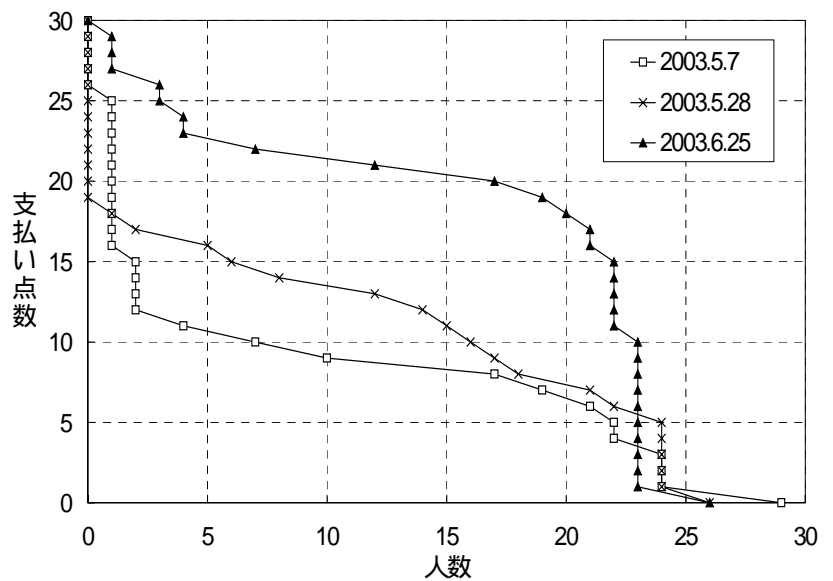
生産者と消費者が負担する消費税を計算しなさい。(10 点)

[第 2 問] 右図は、阪神タイガース債の販売状況を基に作成した 3 本の需要曲線である。この図を参照しながら、以下の問いに答えなさい。ただし、阪神タイガース債の内容は次の通りである。

- ・債券を購入するために支払った点数は評価得点から差し引かれる。
- ・2003 年 7 月 9 日(水)時点の阪神タイガースの順位により、評価得点にボーナス点 (1 位 : 30 点、2 位 : 20 点、3 位 : 10 点、4 位以下 : 0 点) が加算される。

供給量を 5 枚に限定すると、各販売日の均衡における支払い点数はおおよそ何点になるか。(各 3 点、計 9 点)

販売日により需要曲線の形状が大きく異なるのは何故か。重要と思われる理由を 2 つ挙げて、簡潔に説明しなさい。(各 8 点、計 16 点)



[第 3 問] 需要・供給の価格弾力性に関する以下の問いに答えなさい。

需要・供給の価格弾力性とは何か。簡潔に説明しなさい。(5 点)

豊作時には、しばしば農家が作物を廃棄することがある。上の概念を用いて、農家がこのような行動をとる理由を説明しなさい。(10 点)

消費税はすべて消費者の負担になるか。上の概念を用いて説明しなさい。(10 点)

[第 4 問] 1 ヶ月あたりで、携帯電話に使えるお金が Z 円であるとする。基本料金、通話料 (1 分あたり)、メール送受信料 (1 キロバイトあたり) について、下表のような 2 つの料金プランを選択可能である (メール送受信料は等しい)。このとき、以下の問いに答えなさい。

料金プラン	基本料金 (円/月)	通話料 (円/分)	メール送受信料 (円/キロバイト)
プラン 1	F_1	P_1	M
プラン 2	F_2	P_2	M

通話量を X (分)、メール送受信量を Y (キロバイト) とし、各プランの予算制約式を書きなさい。(5 点)

基本料金はプラン 1 の方が安く ($F_1 < F_2$)、通話料はプラン 2 の方が安い ($P_1 > P_2$) 場合の各プランにおける X と Y の機会集合を図示しなさい。縦軸・横軸との交点を明示し、1 つのグラフにまとめて描くこと。(10 点)

予算の Z 円を使い切るものとする。このとき、プラン 1 が得になるのは、どのような場合か。条件を式で示しなさい。(10 点)